

日本ラッド株式会社 NIPPON RAD INC.

第51期期末報告書

2021. 4. 1 ▶ 2022. 3. 31

証券コード 4736



株主・投資家の皆様へ

株主の皆様には、平素より多大なるご理解とご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社の第51期（2021年4月1日から2022年3月31日まで）が終了いたしましたので、事業の概況についてご報告申し上げます。

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種も進捗中、景気は緩やかに持ち直しつつありますが、変異ウイルスの出現もあり未だビジネスへの影響が続いております。加えて、長期化しつつあるIC・部品不足によるハードウェア調達の困難な状況に、ロシア・ウクライナ情勢が与える経済・物価への影響など懸念材料は引き続き増加しております。

このような状況の中、顧客企業においてのシステム増強による競争力強化への更なる要求を的確に補足すべく、当社は年来注力してまいりました工場向けインダストリアルIoTソリューションのラインアップと提携ハードウェア提案力を更に増強してまいりました。

エンタープライズ領域においてもプラットフォームインテグレーション提案力の強化として、kintone（サイボウズ株式会社が提供するビジネスアプリプラットフォーム、基幹系・管理系のシステムを簡単に開発できるツール）ベースの当社オリジナル・多業種対応の基幹業務系プラットフォーム「kinterp®」を主軸としたライトな基幹系提案をさらに拡大、リモートワークの普及による押印の廃止の波を踏まえ提携の電子署名・電子契約ソリューションとの連携も強化し、今後も拡大が見込まれるリモートワーク需要に向けたソリューションの提案を増加させました。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

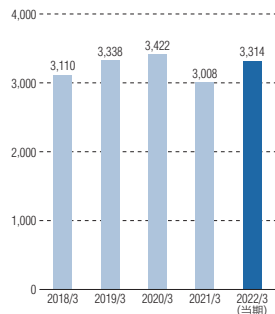
代表取締役社長
須澤 通雅

日本ラッドは、1971年、コンピュータと周辺機器を接続するインターフェイスの開発をする「異機種間接続システム開発専門会社」としてスタートいたしました。社名のRADとは、Research And Developmentの頭文字で、最先端技術の開発をはじめ、常に新しい分野に果敢にチャレンジし、未来を切り拓こうとする当社の精神を表しています。

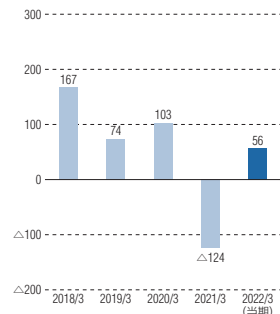
業績ハイライト

売上高	33億14百万円	(前期比)	3億6百万円増
営業利益	56百万円	(前期比)	1億80百万円増
経常利益	75百万円	(前期比)	1億74百万円増
当期純利益	19百万円	(前期比)	1億97百万円増

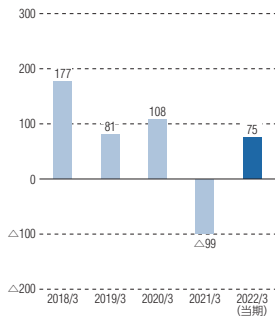
売上高 [単位：百万円]



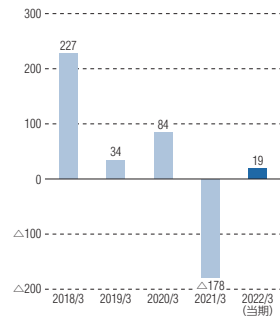
営業利益 [単位：百万円]



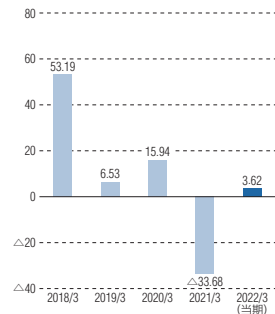
経常利益 [単位：百万円]



当期純利益 [単位：百万円]



1株当たり当期純利益 [単位：円]



TOPICS

- ☆企業向けシステム開発受託ビジネス、派遣常駐型 ビジネスともに規模拡大
- ☆kintoneアプリケーション、kinterp[®]アプリケーションの基幹系開発が伸長

〈ソリューション展開例〉

放送・配信

ライブ配信システム
動画配信システム
映像レコーディングシステム
DRM システム

公共事業

緊急車両向けカーナビシステム
電子図書館システム
流通情報システム
水道業務管理システム

製造

工事原価・会計システム
受注連携 (EDI) システム
原価管理システム
生産管理システム

文書

売上情報参照・請求書発行システム
仕入管理 C/S システム
販売管理 C/S システム
請求管理 C/S システム

輸送・航空

総合カーリースシステム
レンタカー・管理システム
国内生産管理システム
機内食統合システム

WEB システム

ダッシュボード
Web 受注システム
公共案件管理 WEB システム
WEB 動向管理システム

物流

伝票発行システム
発給計画システム
出荷・梱包・検品システム構築
フリートコントロール

組込みシステム

計測・制御系
消防・防災系
情報・通信系
自動車・船舶・産業系

BI (Business Intelligence)

BOARD[®]
BI+ プランニング + 予測分析を
オールインワンで提供する
業務管理ソリューション

在庫・生産管理

HTT (Hand Held Terminal) 検品システム
流通・卸売り・小売業向け EDI システム
POS 連動顧客管理システム
電子決済システム

金融

金融情報配信 GW システム
カード業務システム
リスク管理システム
海外拠点システム

情報通信

GIS マッピングシステム
デジタルコンテンツ販売システム
移動通信会社向け販売管理システム

AI・機械学習

NeoPluse[®]
vAnalyzer[®]
Hadoop 応用基盤



TOPICS

- ☆インダストリアルIoT分野はハードウェアの納期長期 化の影響で、受注機会の損失
- ☆自動車搭載セキュリティシステム分野の規模拡大

〈製造現場向IoT例〉

カメラ映像

設備動作監視
不正侵入監視
映像トレーサビリティ
作業者導線分析



アラート / 制御信号発信

メール通知
パトライト運動
警報装置発報
設備制御実行

データ取得

PLC/CNC/PC
各種センサ / 電子媒体
基幹システム連携
手入力帳票

- ★ AI、IoT、クラウドを活用した「未来型工場」提案
- ★ 「全てが揃う！」iFactory推進支援ソリューション
- ★ アドバンテックWISE-PaaSプラットフォーム活用
- ★ エッジ/クラウドのシームレス統合、クイック導入
- ★ ラッドオリジナルKonektiプラットフォーム提供
- ★ あらゆる現場に対応する豊富なハードウェア提供

ペーパーレス

電子帳票管理
設備データ連携
工程管理
作業支援システム

生産管理 / 品質管理

生産進捗分析
生産スケジュール
トレーサビリティ
異常分析

戦略モニタリング /
ダッシュボード

ライン別設備状況可視化
総合設備効率分析
生産効率分析
多拠点間比較



貸借対照表

<単位：千円>

	第51期 2022年3月31日	第50期 2021年3月31日
資産の部		
流動資産	3,395,969	3,625,050
固定資産	635,163	412,495
有形固定資産	25,178	27,584
無形固定資産	95,473	102,662
投資その他の資産	514,512	282,248
資産合計	4,031,133	4,037,545
負債の部		
流動負債	651,980	571,077
固定負債	836,857	932,600
負債合計	1,488,837	1,503,678
純資産の部		
株主資本	2,507,894	2,505,421
資本金	1,239,480	1,239,480
資本剰余金	973,222	973,222
利益剰余金	327,463	324,990
自己株式	△32,271	△32,271
評価・換算差額等	34,401	28,446
純資産合計	2,542,296	2,533,867
負債・純資産合計	4,031,133	4,037,545

POINT 前期比

流動資産：現金及び預金の減少、仕掛品の減少、契約資産の増加 ➡ 減少
 固定資産：車両運搬具の減少、投資有価証券の増加 ➡ 増加
 負債：未払法人税等の増加、未払消費税等の増加、長期借入金の減少 ➡ 減少
 純資産：利益剰余金の増加、評価・換算差額等の増加 ➡ 増加

損益計算書

<単位：千円>

	第51期 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日	第50期 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日
売上高	3,314,114	3,008,076
売上原価	2,702,899	2,583,036
販売費及び一般管理費	554,234	549,452
営業損益	56,980	△124,412
営業外収益	21,060	27,011
営業外費用	2,403	2,004
経常損益	75,637	△99,405
特別利益	2,844	-
特別損失	40,441	64,789
税引前当期純損益	38,040	△164,194
法人税、住民税及び事業税	27,813	6,793
法人税等調整額	△8,883	7,033
当期純損益	19,110	△178,021

POINT 前期比

売上高：各事業の受注増加 ➡ 増加
 営業損益：増収による売上原価の増加、販管費の増加 ➡ 増加
 当期純損益：投資有価証券評価損の発生、法人税等の増加 ➡ 増加

キャッシュ・フロー計算書

<単位：千円>

	第51期 自 2021年4月1日 至 2022年3月31日	第50期 自 2020年4月1日 至 2021年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	194,125	26,272
投資活動によるキャッシュ・フロー	△292,516	△54,880
財務活動によるキャッシュ・フロー	△146,902	△145,477
現金及び現金同等物に係る換算差額	293	194
現金及び現金同等物の増減額	△244,998	△173,891
現金及び現金同等物の期首残高	2,921,033	3,094,925
現金及び現金同等物の期末残高	2,676,035	2,921,033

POINT 前期比

営業活動CF：当期純利益による収入の増加、売上債権の増加、仕入債務の増加
 投資活動CF：無形固定資産の取得による支出の減少、投資有価証券の取得による支出の発生
 財務活動CF：有利子負債の返済による支出、配当金の支払いによる支出

会社の概要

会社概要

社名

日本ラッド株式会社 Nippon RAD Inc.

資本金

1,239,480千円

設立

1971年6月

従業員数

285名 (2022年3月31日現在)

本社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目2-5

大阪事業所

〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座1丁目6-1

名古屋事業所

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3丁目6-35

福岡技術センター

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東1丁目10-35

関連会社

会社名	資本金(百万円)	議決権比率	主要な事業内容
株式会社 ライジンシャ	40	49%	医療情報関連システム 開発・販売

役員

代表取締役会長	大塚隆一
代表取締役社長	須澤通雅
取締役	埜口晃
取締役	土山剛
取締役	大塚隆之
社外取締役	武田邦彦
社外取締役	劉克振
社外監査役	蒲池孝一
社外監査役	日下公人
社外監査役	福森久美
社外監査役	藤澤哲史

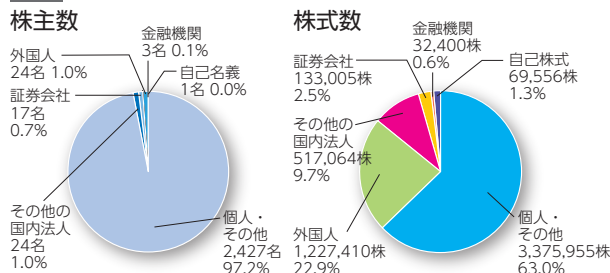
株式の概況

株式の概況 (2022年3月31日現在)

1	発行可能株式総数	15,000,000株
2	発行済株式の総数	5,355,390株
3	単元株式数	100株
4	株主数	2,496名
5	大株主	

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
大塚隆一	932,520株	17.64%
ADVANTECH Co.,LTD.	850,000	16.08
阿久津裕	400,000	7.56
有限会社モールネット	288,000	5.45
大谷寛	240,200	4.54
株式会社エフ・フィールド	200,000	3.78
ADVANTECH CORPORATE INVESTMENT Co.,LTD.	154,310	2.92
BANK JULIUS BAER AND CO.LTD.	109,700	2.08
小中景子	92,500	1.74
岡村和彦	60,300	1.14

6 株主分布状況



注) 株式数は千株未満を四捨五入して表示しております。
本グラフでの株式数比率は、議決権比率ではなく、持株比率を採用しております。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日

そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

公告方法 電子公告により、当社のホームページ (<https://www.nippon-rad.co.jp>) に掲載いたします。
なお、やむを得ない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行うこととします。

上場証券取引所 東京証券取引所 (スタンダード)
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
事務取扱場所 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (郵便物送付先) 0120-782-031 (フリーダイヤル)

●株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

●特別口座について
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構) をご利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

ホームページ、Facebookページのご案内

当社に関する様々な最新情報をご覧いただけます。Facebookページでは採用情報や社員の日常なども日々お届けしています。ぜひご覧ください。

ホームページ

<https://www.nippon-rad.co.jp>

公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/NipponRadInc>

